公開講演会

第２部

14:50 ～ 16:00

講堂

第２部　シンポジウム
「研究者・伝承者・教育者の幸せな連携を考える ―京都の六斎念仏をめぐって― 」

問題提起／司会	田中 多佳子
1　教育者の立場から―京都子ども六斎教室の歩みと今日	藤田 加代
2　伝承者の目線から―民俗芸能の伝承におけるこども六斎教室の可能性	福持 昌之
3　研究者の立場から―伝承と教育と研究の連携の可能性を考える	澤田 篤子

（要旨）

私たち研究者にとって、伝統音楽の伝承や変容は大きな関心事の一つである。田中は、京都教育大学教員として勤務する中で、附属桃山小学校の藤田加代教諭を通して、六斎念仏をめぐる諸活動に触れ、その伝承のあり方や研究者の姿勢について考えるようになった。

20 年以上前には、京都市内に伝わる民俗芸能のうち、全国にも名高い祇園囃子とは対照的に、六斎念仏は国の重要無形民俗文化財に指定されながらも、後継者不足に悩み伝承が危ぶまれていた。一方、「学習指導要領」にも明記されている「郷土の音楽」の教材としてふさわしい芸能を探していた附属桃山小学校の藤田加代教諭は、研究者の小林幸男氏や日本民俗音楽学会を通して、この六斎念仏に触れて感動し、すぐさま取り組みを開始した。当時の京都六斎念仏保存団体連合会会長の橋本治夫氏に紹介を受け、1999 年から、橋本氏をゲストティーチャーとして小学校に招き、音楽科の授業内で指導に当たってもらうようになった。

学校教育と伝統芸能の継承という互いの価値観の違いから様々な衝突や葛藤を経ながらも、橋本氏の提案で、2003 年から開始された文化庁の伝統文化親子教室事業に応募して採択される。学校という場において教師がサポートしながらも、学校教育とは切り離した形で、休日に学びたい異年齢のこどもたちが集まって伝承者から教えを受ける「こども六斎教室」の誕生である。今日、こども六斎教室は、市内 14 の六斎念仏の保存団体のうち 10 団体が活動するようになり、多くのこどもたちが六斎念仏に親しむようになった。こどもの保護者や近隣の大人たちもこの芸能に関心を寄せるようになり、次第に各々の地域で伝承者も増え、芸能として再び盛んになりつつあるという。

この事例は、芸能の伝承や変容をみつめる私たち研究者にも多くの示唆を与えてくれるのではないか。

藤田氏には、教師としての視点から、こどもたちにとってどのような教育的意義があり、どのような変化が起こったか、また、ここに至るまでに、古い伝統にこだわる伝承者たちと、どのような軋轢があり、どう解決してきたかを話していただく。

福持氏は、2009 年から京都市文化財保護課の文化財保護技師として、民俗文化財を担当し、伝統文化親子教室事業の窓口としてこども六斎教室を含む市内の各団体の相談対応をしてきた。また、自身も伝統行事の伝承者としての一面を持ち、行政の立場でありながらも伝承者の目線からの指導助言に尽力されてきた。福持氏には、こども六斎念仏教室との関わりを通じて、これからの伝統文化親子教室事業の活用の可能性や、今後の民俗芸能の伝承のあり方、第三者の役割等について語っていただく。

最後に、日本の伝統音楽の研究者であり教員養成に関わってきた澤田氏に、伝統の継承と、教育者の関与、そして私たち研究者の立場や姿勢について語っていただく。私たちはあくまで黒子に徹し、伝統芸能の観察者であり続けるべきなのか。それとも、情報提供やアドバイスを行い、積極的に伝承の促進に関与すべきなのだろうか。また、これまであまり関心を持つことの無かった学校教育の場をどう考えるか。

フロアの方々のご意見も交えて議論してみたい。（文責：田中多佳子）

藤田 加代

非会員。伏見桃山子ども六斎教室代表および京都こども六斎教室連絡会顧問。元京都教育大学附属桃山小学校副校長。1999年から橋本氏を招いて小学校4年生の音楽科教材として《四つ太鼓》に取り組み始め、2003年4月に橋本氏の呼びかけに一早く応じて、伏見桃山子ども六斎教室を設立。今日までその運営に当たると共に、今日、10団体に増えたすべての京都こども六斎教室をまとめる連絡会の顧問を務める。

Yanagi 柳公認会計士税理士事務所

終活・相続でお困りの方

どのように終活すればよいかわからない

自分の相続で子供たちに迷惑をかけたくない

親と相続の話をしたいがきっかけが作れない

相続税を節税したい　etc

お気軽にご相談ください

相談無料（秘密厳守）

東洋音楽学会様の経理も担当しております

〒158-0084

東京都世田谷区東玉川 1-1-1

℡ 0120-150-309

URL:www.yanagi-office.jp

Mail:mail@yanagi-office.jp

Tanaka Print

総合印刷
企画
デザイン

人と企業と社会を結ぶ
ヒューマンコミュニケート

株式会社 田中プリント

〒600-8047
京都市下京区松原通麩屋町東入石不動之町677-2
TEL 075-343-0006　FAX 075-341-4476
http://www.tn-p.co.jp　office@tn-p.co.jp